

来年1月13日(日)

成人式へようこそ

来年の新成人に該当する方は、平成十年四月二日から平成十一年四月一日の間に生まれた方です。当日は式典のほか、地区ごとに記念行事を開催します。

▼とき 来年1月13日(日) 11時30分～(受け付け開始は10時30分)、川前地区は11時～)

▼ところ 市内13会場(下表参照)

○案内 本市に住民登録がある方



笑顔で記念撮影(平成30年成人式)

地区	会場	担当公民館
平	アリオス	中央公民館 ☎22-5431
小名浜	パレスいわき	小名浜公民館 ☎54-1890
勿来	八幡台やまたまや	植田公民館 ☎63-3467
常磐	ホテルハイアonz・ラピータ	常磐公民館 ☎43-2305
内郷	クレールコート	内郷公民館 ☎26-2974
四倉	いわき海浜自然の家	四倉公民館 ☎32-2920
遠野	きもの乃館丸三(式典)、金澤翔子美術館	上遠野公民館 ☎89-2059
小川	草野心平記念文学館	小川公民館 ☎83-2168
好間	好間公民館	好間公民館 ☎36-2050
三和	三和ふれあい館	三和公民館 ☎86-2204
田人	田人ふれあい館	田人公民館 ☎69-2226
川前	川前公民館	川前公民館 ☎84-2003
久之浜・大久	久之浜・大久ふれあい館	久之浜公民館 ☎82-2165

には、今月下旬にハガキで案内します。学生などで本市に住民登録がない方も出席できます。また、ハガキで案内された以外の地区に出席することも可能です。いずれも出席を希望する地区の担当公民館へ、十二月三日(月)以降に申し込みしてください。

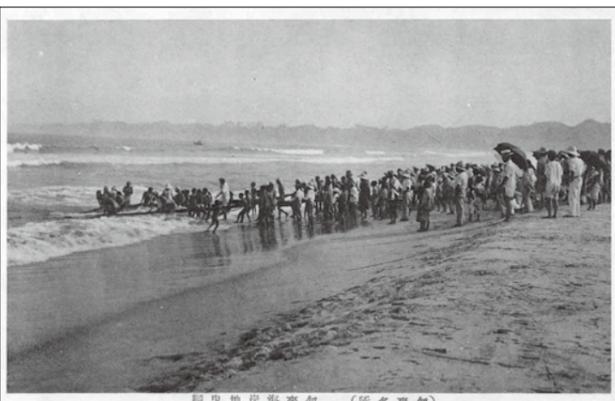
車椅子を利用するなど、何らかの支援を必要とする場合は、事前に担当公民館へ連絡してください。



地名の中の「いわき」

須賀という地名

錦町の鮫川河口の南岸に須賀という地名があります。平成十七年四月一日の統計では六十八世帯・二百九人が住んでいました。平成二十三年に発生した東日本大震災で津波被害を受けたため、防災集団移転促進事業によって、現在では多くの世帯が移転しています。



錦町須賀海岸の観光地引き網(昭和10年代 郵便絵はがき)

地名には、地域の歴史を知るヒントが隠されています。市内各所の地名にまつわる由来などを紹介し「いわき」の歴史をひもときます。

この辺りは、東側が太平洋に面し、北側は鮫川、西側は鮫川の支流・中田川にそれぞれ囲まれ、唯一南側だけが地続きとなっている地形です。

一般的に、川や海の流れによって堆積した砂地は、古くから「州」あるいは「州処」(州のある場所)と呼ばれ「須賀」や「菅」などの文字が当てられてきました。

全国的にも、また市内の海岸部においても、須賀と名付けられた地名は数多くみられ、平薄磯、中之作、勿来町関田、久之浜町久之浜に地名として須賀が存在し、小名浜においては自治会名として須賀町が存在しています。

近海漁業が盛んだった頃、いわき地方の浜で暮らす方は、日常的に会話の中で浜辺を「スカッパタ」と呼んでいました。漁業を中心とした生活の場に、浜辺も含まれていたことをあらわしています。

(いわき地域学舎 小宅幸一)

※いわき市内の昔の写真をお持ちで、提供いただける方は、ふるさと発信課(☎22・7503)までご連絡ください。

連載シリーズ

こんにちは市長室から ③7



「第10回世界水族館会議」

いわき市長 清水敏男

11月5日から10日まで、アクアマリンふくしまを中心とした実行委員会の主催により、第10回世界水族館会議が開催されます。この会議は1960年にモナコで第1回が開催され、日本では1996年に葛西臨海水族園で行われた第4回会議に次いで2回目の開催となります。

本市は同会議を成功させるため、実行委員として協力しています。今回は同会議の概要などについてご紹介します。

小名浜魚市場をメイン会場に「水の惑星・地球の未来について考える」をテーマに開催される同会議には、世界中の水族館関係者および事前に申し込んだ県民50人が参加します。

また、会期中は関連行事として、アクアマリンパークで歓迎イベント「おなほま竜宮城まつり」、いわき・ら・ら・ミュウで復興特別展示「私たちの力～震災復興の軌跡～」、小名浜潮目交流館で企業展示などが実施されます。これらは見学・参加が自由となりますので、本市で国際会議が開催される意義を共有する意味でも、多くの市民の皆さんに足を運んでいただきたいと思っております。

さらに、同会議に来賓として参列するため、秋篠宮さまが来市される予定となっています。大変有り難いことと受け止めています。

表彰 いわき市民スポーツ栄誉賞

9月26日、昨年愛媛県で開催された「第72回国民体育大会弓道競技」少年男子近的競技に本県代表の一員として出場し、優勝を果たした山口誠人さん(平工業高校3年)に市民スポーツ栄誉賞を授与し、その功績をたたえました。



表彰を受けた山口誠人さん(中央)

遠野地区に地域おこし協力隊を配置

地域振興課中山間・沿岸地域係 ☎22-7415

10月1日から遠野地区に、新たに地域おこし協力隊を配置しました。

地域おこし協力隊に委嘱された平山祐さんと平山綾子さんは、伝統和紙「遠野和紙」の製作技術の伝承に向けて活動していきます。



平山祐さん(左)と平山綾子さん

製作技術を習得し、遠野和紙を広く伝えられるよう、地域に溶け込みながら頑張っていきます。